

# V 生涯を通して学び活躍できる環境づくりとスポーツ・文化の振興

## ① 生涯学習環境の充実

- 障害の有無にかかわらず、県民の誰もが、生涯にわたって学び続けられる環境づくりに取り組みます。
- 「鹿児島県読書バリアフリー計画」に基づき、視覚障害者等による図書館の利用に係る体制の整備やインターネットを利用したサービスを提供できるよう体制づくりに努めます。
- 市町村等におけるICT機器等を有効に活用できる指導者等を養成するとともに、デジタルデバイス解消に向けたデジタル人材の育成を通じて、ICT機器等を活用した生涯学習を推進します。
- 大学等との連携を更に充実させ、県民の多様化・高度化するニーズや現代的課題に対応した学習機会の提供を図るとともに、地域社会において学習成果を幅広く活用できる体制づくりに取り組みます。

事業名と事業内容等	予算額(千円)	所管課
<b>○学習機会提供事業</b> ▶ 生涯学習県民大学講座 ▶ メディア研修講座 ○かごしま県民大学連携講座 ▶ 大学等とかごしま県民大学中央センターの連携講座 ○郷土教育推進事業 ▶ かごしま青年塾運営事業（再掲）→p. 74 ○かごしま県民大学中央センター大学等連携懇談会 <b>○県立図書館「海音寺潮五郎記念事業」</b> ▶ 海音寺潮五郎記念文化講演会 ○県立奄美図書館「あまみならでは学舎」 ▶ 奄美地域における郷土の学習資源を生かした講座 ○青少年社会教育施設における生涯学習環境の提供	2,847 — 2,223 46 6,119 — —	社会教育課 〃 〃 〃 〃 〃 〃
<b>施策予算額計</b>	11,235	

### 【主な事業】

- **学習機会提供事業(2,847千円)**  
 市町村や大学等と連携して、現代的課題や市町村が抱える課題を解決するための学習機会を提供することにより、市町村の実情に即した生涯学習の振興を支援する。
  - ▶ 生涯学習県民大学講座(26講座)
  - ▶ メディア研修講座
- **県立図書館「海音寺潮五郎記念事業」(6,119千円)**  
 海音寺潮五郎の文業をたたえその功績を後代に伝えるとともに、本県文化振興のための講演会や文芸ゼミナールなど、学習機会の提供を図る。
  - ▶ 海音寺潮五郎文庫の充実
  - ▶ 海音寺潮五郎記念文化講演会の開催
  - ▶ 海音寺潮五郎記念文芸ゼミナールの実施
  - ▶ 貴重資料等のデジタル化



## 生涯学習社会の実現

～人生100年時代を見据え、全ての人のウェルビーイングの実現～

### [ 県教育委員会の取組 ]

#### かごしま県民大学中央センター

- 学習機会提供事業
  - ・生涯学習県民大学講座  
市町村・大学等と連携した現代的課題等の解決に資する講座の実施
  - ・メディア研修講座  
社会教育関係者対象の講座の実施
- かごしま県民大学連携講座
  - ・大学等とかごしま県民大学中央センターの連携講座
- 郷土教育推進事業
  - ・かごしま青年塾運営事業  
郷土の発展を支えようとする人材の育成
- かごしま県民大学中央センター大学等連携懇談会

#### 県立図書館・県立奄美図書館等

- 県立図書館
  - ・「海音寺潮五郎記念文化講演会」等の実施
- 県立奄美図書館
  - ・「あまみならでは学舎」等の実施
- 青少年社会教育施設における生涯学習環境の提供

#### 社会教育課

- 公民館活動の支援
- 鹿児島県読書バリアフリー計画の周知・啓発

障害の有無にかかわらず、県民の誰もが、生涯にわたって学び続けられる環境づくり

障害者の  
生涯学習の充実

県読書バリアフリー  
計画に基づく図書館  
の利用体制の整備等

デジタル人材の  
育成

多様化・高度化する  
ニーズ等に対応した  
学習機会の提供

#### 背景・課題

生涯学び、活躍できる環境  
を整備する必要性

障害者の生涯学習の充実に  
向けた、学習機会の提供や学  
習環境の整備を図る必要性

大学や市町村と連携した学  
習機会の提供、学習情報の提  
供の必要性

## ② 生涯スポーツの推進

- 県民の誰もが、いつでも、どこでも、だれでもそれぞれの関心や適性に応じて、生涯にわたって主体的・継続的にスポーツ・レクリエーションに親しむことは、体力の向上や健康の保持増進はもとより、明るく豊かで活力のある生活の実現につながることから生涯スポーツの推進を図ります。
- 「する」「みる」「ささえる」など多様化する県民のスポーツに関するニーズに適切に応え、県民が主体的に参画できるスポーツ環境を整備します。
- 市町村や公益財団法人鹿児島県スポーツ協会をはじめとする各関係団体と連携・協働して取り組みます。

事業名と事業内容等	予算額(千円)	所管課
<b>○第2期マイライフ・マイスポーツ運動推進事業</b>	14,732	保健体育課
○社会体育指導事業	613	〃
▶ スポーツ推進審議会 ほか		
○スポーツに関する情報提供及び相談	—	〃
○社会体育団体育成事業	21,776	〃
○社会体育大会等補助事業	545	〃
○国民スポーツ大会等補助事業(県民スポーツ大会)	9,778	〃
○県体育施設等管理運営事業	275,550	〃
▶ 指定管理者による管理運営(鴨池陸上競技場等及び県立サッカー・ラグビー場の運動施設等)		
○総合体育センター管理運営事業	56,065	保健体育課
▶ 運動施設を総合的かつ効率的に活用するための施設設備の整備及び維持管理		〃
○鴨池公園・鴨池緑地公園長寿命化対策事業	35,862	〃
○市町村立社会体育施設の整備促進	—	〃
○障害者スポーツ振興事業	6,904	※障害福祉課
<b>施策予算額計</b>	<b>421,825</b>	

### 【主な事業】

- 第2期マイライフ・マイスポーツ運動推進事業  
(14,732千円)

県民の誰もが、それぞれの関心や適性に応じて主体的・継続的にスポーツ・レクリエーション活動に親しみ、スポーツの楽しさや感動を味わい、生涯にわたって健康で活力ある生活の実現を推進する。

- ▶ スポーツ・レクリエーション「フェスティバル」の開催



## ② 生涯スポーツの推進（保健体育課・障害福祉課）

【令和7年度予算額 421,825千円】

### ～ 「第2期マイライフ・マイスポーツ運動」 ～

県民の誰もが

- それぞれの関心や適性に応じて主体的・継続的にスポーツ・レクリエーション活動に親しむ。
- スポーツの楽しさや感動を味わい、生涯にわたって健康で活力ある生活を実現することを目指す。

数値目標

指 標	中間目標値（令和9年度）	目標値（令和14年度）
成人の週1回以上のスポーツ実施率が70%	60.0%	70.0%

すべての県民の参加  
（幼児から高齢者、障害者まで）

### 総合型地域スポーツクラブ

～地域における生涯スポーツ活動の拠点～

総合型地域スポーツクラブとはスポーツ活動をとおして地域づくりを図り、地域の日常的なスポーツ活動の場として、地域の住民自ら主体となって運営するスポーツクラブ

#### 県スポーツ協会

- 総合型地域スポーツクラブ育成・支援
  - ・スポーツ振興くじ助成に関する支援業務
  - ・クラブアドバイザーの配置
  - ・総合型地域スポーツクラブの巡回指導
  - ・未育成市町村への総合型地域スポーツクラブ普及・啓発
  - ・クラブ登録・認証制度の推進

#### 県総合体育センター

- 広域スポーツセンター事業の推進
  - ・クラブの育成・充実のための支援
  - ・総合型地域スポーツクラブ及び市町村への設立支援
  - ・認定クラブ制度の普及・啓発
- クラブ運営のための指導者養成
- スポーツ・レクリエーション「フェスティバル」の開催
  - ・モデルイベントの開催
- スポーツ・レクリエーション活動の支援
  - ・県民のニーズや相談に応じた情報の提供

#### 市町村及び教育委員

- 運動の普及・啓発
- 体育施設開放の推進
- 総合型地域スポーツクラブの設立・育成、質の向上
- 地域スポーツ団体等の連携・協働

スポーツ推進委員の指導・助言・調整

#### 保健体育課

- マイライフ・マイスポーツ運動の普及・啓発
  - ・ 県ホームページや広報誌等の活用
  - ・ 各種イベントや会議等における啓発
  - ・ 関係機関と連携したパラスポーツの普及
- マイライフ・マイスポーツ運動の推進と充実
  - ・ 地域スポーツ環境の構築
  - ・ 総合型地域スポーツクラブの体制強化と活用
  - ・ 市町村やスポーツ少年団、競技団体等との連携
- ・ 体育・スポーツ施設の有効活用
- ・ 県立学校体育施設開放事業
- ・ 人材の養成及び有効活用
- ・ 各種研修会等におけるスポーツ指導者の資質向上
- マイライフ・マイスポーツ運動の推進体制の充実
  - ・ 関係団体・他部局との連携
  - ・ 進捗状況と検証と方針の見直し

※ 関連する主な事業

- 社会体育指導事業
- 社会体育団体育成事業
- 社会体育大会等補助事業
- 国民体育大会等補助事業（県民スポーツ大会）
- 県体育施設及び総合体育センター管理運営事業
- 障害者スポーツ振興事業



### ③ 競技スポーツの推進（保健体育課）

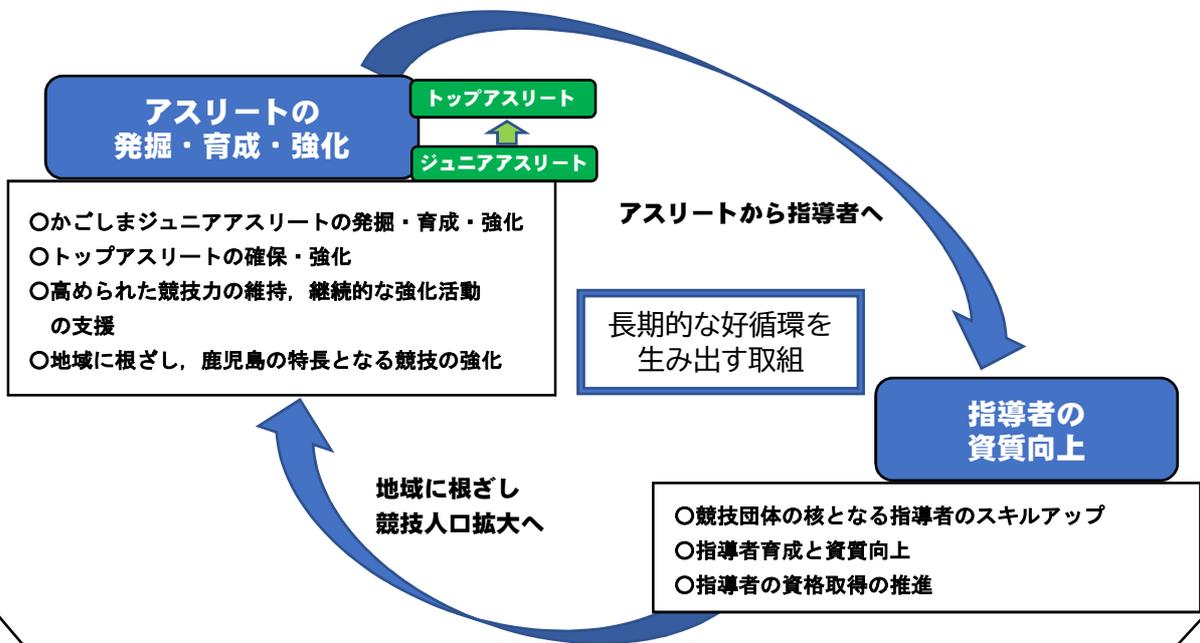
【令和7年度予算額 246,397千円】

#### 競技力の向上によるスポーツの振興

- 「かごしま国体」の成果を引き継ぎ、競技水準を維持し、競技力向上対策を継続する。
- 全国さらには世界の舞台で活躍できる人材を育成する取組を推進する。
- 地域に根ざした競技の強化により、地域住民との一体感・連帯感を醸成する。

#### 推進のイメージ図

「かごしま国体」で得られた成果を次世代へ継承する。育成・強化されたアスリートが各大会等で活躍し、その後指導者として次世代アスリートを育成する競技力向上の長期的な好循環を生み出すため、各競技団体等と連携を図りながら、競技力向上の土台となる組織と環境を充実させ、アスリートの発掘・育成・強化と指導者の資質向上を推進してい



#### 競技力向上の土台となる組織と環境

##### 競技団体組織の更なる充実

- 競技団体組織の更なる充実、指導体制への支援
- 競技団体のガバナンス構築とコンプライアンスの徹底
- 競技団体へのスポーツ医・科学面からのサポート

##### 競技力向上のための環境整備

- 鹿屋体育大学と連携したスポーツパフォーマンスの向上
- コンディショニングサポートの充実
- 特殊競技の基盤整備対策
- アスリートの就職支援
- スポーツに対する意識の高揚
- 国体を契機とした開催市町、強化拠点との連携強化

#### 【 関連する事業 】

- 競技スポーツ強化対策事業
- 国民スポーツ大会等補助事業
- 地域に根ざしたスポーツ振興事業
- 保健体育管理運営事業

#### ④ 文化芸術活動の促進と鑑賞機会の充実

- 全ての県民が、年齢、障害の有無、経済的な状況又は居住する地域にかかわらず、生涯にわたって継続的に文化芸術を創造し、享受することができるよう、県民の創造活動への支援や環境整備に努めます。
- 文化芸術の振興を支える人材を育成するため、研修の充実や人材情報の提供等に努めます。
- 文化芸術を通して、国内外との交流促進と情報発信に努めます。
- 学校における文化芸術活動を充実するとともに、子供が文化芸術に触れる機会を拡充するなど、文化芸術に関する教育を推進します。

事業名と事業内容等	予算額(千円)	所管課
<b>○青少年のための芸術鑑賞事業</b>	2,514	※文化振興課
○霧島国際音楽祭運営事業	39,349	〃
▶ 第46回霧島国際音楽祭（7月18日～8月3日予定）の開催		
○文化芸術交流促進事業	8,775	〃
▶ 海外の文化芸術団体等との交流の促進(シンガポール及び全北特別自治道(韓国))		
○文化の薫り高いかごしま形成事業	11,212	〃
▶ 文化芸術団体等が行う鑑賞機会の提供、人材育成、次世代への活動継承や観光、まちづくりとの連携等の活動を支援		
○ほこらしや奄美音楽祭開催事業(再掲)→p. 87	5,737	〃
○かごしま文化芸術活動促進事業	1,025	〃
▶ 県文化協会が開催する「県民文化フェスタ」に係る支援		
○文化センター活性化事業	122,735	〃
▶ 宝山ホール(県文化センター)において、優れた音楽、演劇等の公演などを実施		
○みやまコンセール活性化事業	122,574	〃
▶ みやまコンセールにおいて、優れた演奏家によるコンサートや音楽鑑賞のためのレクチャーコンサートなどを実施		
○霧島アートの森活性化事業	99,729	〃
▶ 霧島アートの森において、常設展をはじめ、特別企画展や作品鑑賞プログラムなどを実施		
○文化芸術に親しむ月間	—	〃
▶ 11月の「文化芸術に親しむ月間」において、市町村、文化芸術団体等との連携による鑑賞機会などの提供		
○「鹿児島県方言週間」普及啓発事業(再掲)→p. 87	—	〃
○「県民の日7. 14」記念事業(再掲)→p. 87	802	〃
○県美展の開催	—	〃
○各種文化行事等の後援	—	〃
○障害者芸術文化活動普及支援事業	5,065	※障害福祉課
▶ 障害者芸術文化活動支援センターにおいて、障害者の芸術文化活動を支援		
○「運動大好き“かごしまっ子”」育成推進事業(再掲)→p. 28	7,380	保健体育課
▶ 武道及びダンスの指導の充実		
<b>施策予算額計</b>	<b>426,897</b>	

#### 【主な事業】

- 青少年のための芸術鑑賞事業(2,514千円)  
県内の小中学校や特別支援学校の児童・生徒に対して優れた舞台芸術等の鑑賞機会を提供する。
  - ▶ 分野 音楽(器楽又は声楽(それぞれに邦楽を含む。))  
舞踊(バレエ及び日本舞踊)
  - ▶ 5月から7月にかけて公演を実施(9回程度)



## ⑤ 地域文化の継承・発展と地域づくりへの活用

- 郷土芸能や伝統行事，方言，史跡など，県内各地の個性豊かな地域文化の保存・継承を図るとともに，観光，まちづくりなど関連施策との連携により，地域の個性を生かした地域づくりを推進します。
- 学校において伝統文化に接する機会を充実します。

事業名と事業内容等	予算額(千円)	所管課
○かごしま地域伝統芸能ミュージアム ▶ 県内各市町村の伝統芸能に関する情報の発信	—	※文化振興課
○文化の薫り高いかごしま形成事業(再掲)→p. 86	11,212	〃
○かごしま文化芸術活動促進事業(再掲)→p. 86	1,025	〃
○文化芸術に親しむ月間(再掲)→p. 86	—	〃
○「鹿児島県方言週間」普及啓発事業 ▶ 11月第3週の「鹿児島県方言週間」において，方言の保存継承に向けた広報活動や，方言に関するイベント等の情報発信を実施	—	〃
○「県民の日7. 14」記念事業 ▶ 7月14日の「県民の日」において，郷土の歴史や文化など郷土に対する理解と関心を深めるための取組を実施	802	〃
○各種文化行事等の後援(再掲)→p. 86	—	〃
○黎明館常設展示運営事業 ▶ 展示，企画展，講演会等の開催	25,771	〃
○黎明館企画展示事業 ▶ 企画特別展などの開催	14,269	〃
○歴史・文化ゾーン活性化事業 ▶ 鹿児島城跡周辺の歴史・文化ゾーンの活性化と回遊性の向上を図るため，関係機関と連携して効果的なイベント等を実施	3,416	〃
○ほこらしゃ奄美音楽祭開催事業 ▶ ほこらしゃ奄美音楽祭の開催	5,737	〃
施策予算額計	62,232	

## ⑥ 文化財の保存・活用

- 郷土にある未指定を含めた文化財の幅広い保護、文化財を生かした郷土に誇りを持つ心の醸成や地域づくりの促進、観光資源としての魅力向上など、文化財を地域のよりどころとして、文化財の保存・活用に地域社会全体で取り組める環境づくりを推進します。

事業名と事業内容等	予算額(千円)	所管課
○文化財の保護管理(指定・登録等による保護の推進) ▶ 文化財の管理指定・調査、銃砲刀剣類登録審査 ▶ 県文化財保護審議会の開催及び県文化財保護指導委員の設置	4,820	文化財課
○文化財愛護思想の普及 ▶ 文化財研修講座、九州地区民俗芸能大会(長崎大会)への参加	1,465	〃
○文化財保護事業の助成	17,393	〃
○埋蔵文化財発掘調査事業	632,924	〃
<b>新</b> かごしまの日本遺産魅力推進事業	7,495	〃
○旧考古資料館保存活用事業	323	〃
○かごしま無形民俗文化財(民俗芸能)伝承活動表彰	—	〃
○学校等における文化財伝承活動情報提供事業	—	〃
○郷土教育推進事業 ▶ 「かごしまの文化財を見る、聞く、ふれる」事業(再掲)→p.43	562	〃
○「上野原縄文の森」運営事業 ▶ 指定管理者による管理運営、ジョイJOYじょうもん事業等	214,110	〃
<b>新</b> 「薩南諸島の黒糖製造技術」パンフレット作成事業	4,273	〃
○博物館活動事業—展示活動・教育普及活動— ▶ 常設展示、企画展、プラネタリウムの投影、教育支援活動等	1,909	〃
○「多様性豊かな鹿児島島の自然遺産」収集保存事業 ▶ 調査収集及び資料の標本化	457	〃
<b>新</b> 学ぼう郷土の自然!移動博物館事業 ▶ 収蔵品の移動展示	987	〃
○埋蔵文化財専門職員養成講座 ▶ 基礎講座・技術研修講座(調査技術)・技術研修講座(調査研究法)	138	〃
○南の縄文文化魅力発信事業	4,319	〃
○かごしま遺跡フォーラム	—	〃
○発掘調査中の遺跡の公開	—	〃
○「明治日本の産業革命遺産」等次世代への継承推進事業 ▶ 構成資産の管理保全、小学生向け副読本「かごしまタイムトラベル」の配布等	11,663	※世界文化遺産室
<b>新</b> 世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」登録10周年記念事業 ▶ 登録10周年記念シンポジウムの開催	2,628	〃
施策予算額計	905,466	

### 【主な事業】

**新** かごしまの日本遺産魅力推進事業(7,495千円)  
日本遺産「薩摩の武士が生きた町～武家屋敷群「麓」を歩く～」の魅力を高め、県民の郷土愛の醸成と国内外の観光客誘致により、地域の活性化を図るため、シンポジウムやスタンプラリー等を行う。



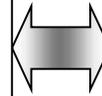
## 文化財を生かした郷土に誇りを持つ心の醸成と

### 地域社会全体による文化財の保存・活用

- ・文化財の調査・研究
- ・文化財の指定・登録等と保存・継承
- ・文化財に関する財政措置
- ・文化財に係る人材の育成
- ・文化財の活用の推進

- 未指定を含めた文化財の幅広い保護
- 文化財の指定・登録の推進と建造物の活用、史跡整備や民俗芸能の発表機会の提供等による文化財の保存・継承の推進
- 指定文化財等の修理等事業の計画的な推進と助成制度の周知活用
- 文化財の保存・活用に係る県全体の体制強化と外部人材等の活用
- 文化財を活用した地域振興等への取組の実施や、より多くの県民が郷土の文化財に触れ、学び、親しめる機会の充実
- 「明治日本の産業革命遺産」等の次世代への継承

連携



協力

市町村  
教育委員会等

#### 県立博物館

- ・郷土の豊かな自然資料の収集・調査・研究
- ・常設展示・企画展の開催や館外での移動展示など自然に親しみ、学べる場の提供

#### 県立埋蔵文化財センター

- ・埋蔵文化財の発掘調査
- ・発掘調査中の遺跡の公開

#### 上野原縄文の森

- ・国指定史跡「上野原遺跡」の公開、保存及び活用  
出土品の展示、企画展  
縄文の森春・秋まつり  
考古学講座、体験活動
- ・ボランティアの活用  
縄文の森支援友の会など

市町村立歴史民俗資料館など